

中央大学 学員会日野支部

# 創立 30 周年誌



2013 年 12 月吉日



# 目 次

創立 30 周年誌発行にあたって .....	1
支部長あいさつ .....	2
創立 30 周年事業の紹介	
周年事業の概要 .....	3
記念式典 .....	3
落語会 .....	5
祝賀会 .....	6
創立 30 周年式典のご来賓 .....	7
創立 30 周年式典の出席会員 .....	7
創立 30 周年式典祝い金の納付者 .....	8
創立 30 周年事業寄付金の納付者 .....	8
創立 30 周年事業協賛金の納付者 .....	9
創立 30 周年を迎えての思い	
日野支部理事(昭和 42 年卒) 夏井明男 .....	10
日野支部副支部長(昭和 45 年卒) 鈴木秀男 .....	11
日野支部顧問(昭和 35 年卒) 鎌田祐介 .....	12
日野支部 30 周年に寄せて	
ご来賓 .....	13
支部会員.....	15
日野支部 30 年の歩み .....	18
歴代の主な役員 .....	27
支部活動の紹介	
支部総会 .....	28
学術講演会 .....	29
ホームカミングデー .....	30
親睦旅行会 .....	31
新年会 .....	32
月例会 .....	33
各種イベント .....	34
懐かしの写真 .....	35
資料編 .....	37
刊行を終えて .....	43

# 創立 30 周年誌発行にあたって

1984 年（昭和 59 年）4 月 25 日、124 番目の支部として日野支部が承認され、2013 年（平成 25 年）4 月、創立 30 周年を迎えました。昨年、栗山支部長が誕生して最初の事業として 30 周年の記念事業を実施することになり、そこで実行委員会が設置され、私が実行委員長をお引き受けすることになりました。副実行委員長として浅沼俊熙（昭和 41 経卒）氏、河野和正（昭和 44 商卒）氏が就任、スタッフとして会計の二澤英治（昭和 55 理卒）氏、田中哲也（昭和 57 文卒）氏、それから支部長の栗山博樹（昭和 47 商卒）氏、幹事長の若林正治（昭和 62 商卒）氏、以上 7 名で実行委員会がスタート、事業は記念式典と記念誌の発行ということになりました。

一口に記念誌の発行と申しましても 30 年間の記録を集めるということは大変なことで、生まれた子が 30 歳になるまでのことです。ですから気が遠くなる期間です。総会資料等丹念に保存していたと思われる先輩に問い合わせた処、過去の資料はほとんど処分してしまったとの事、これを知って途方にくれてしまいました。30 年前といえばワープロがやっと普及し始めた頃です。14～15 年前からパソコンに代わり、保存データの互換性がなく、頼みは紙ベースの資料なのですが、それが手元に無いのですからこれは大変なことです。このような状態で記念誌の編集が始まりました。そこで学会本部に問い合わせ、毎年報告している「支部活動報告書」をコピー、学員時報に投稿していた記事を調べる。それから支部会員が保存しているかも知れない資料を集める。それらを繋ぎ合せてなんとかしようということになりました。それと初代幹事長の夏井明男（昭和 42 法）氏、2 代目幹事長の私、3 代目支部長の鎌田祐介（昭和 35 法）氏に担当していた当時の思いを執筆して頂く。記念式典に参加いただいた来賓、当日出席した会員からコメントを頂き掲載する。その他可能な限り写真を集め、アルバムを作成する。ということで編集の概要が纏りました。

いよいよ編集に取り掛かることになり、レイアウト等は二澤英治氏が担当、記念誌の形が段々現実的なものになってきました。私も創立 6 年位から 20 年頃までの記録写真を撮影しておりましたが、プリントしてある写真は少なく、殆どがネガのままだったのでここから探すのは至難のことでした。当時の写真を見ると支部会員が随分と若く、先輩の皆様もはつらつとしていて、時の流れの速さを改めて感じました。思えば時代の変遷も大きく、バブルの絶頂期があり、それがはじけて長いながい不況がありました。技術的な面でも文章の記録がアナログからデジタルになり、写真もフィルムからデジタルデータでの保存に代わりました。

なにはともあれなんとか周年誌が発行出来ることになり、ご協力頂いた皆様に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

30 周年事業実行委員長（昭和 45 年卒）

鈴木 秀 男

## 支部長あいさつ

1984（昭和 59）年 4 月に支部創設が中央大学学員会に正式に認められ、その年の 6 月に設立総会が開かれました。

支部として認められるためには、会則、役員組織、会員名簿が整っているかが審査されます。この中で特に大変なのが会員名簿で、会員の内 100 名以上が学員会の終身会費を納入しているという条件をクリアすることです。

この困難な支部創設準備に関わった内田先輩をはじめとする日野分会結成準備懇談会のメンバーに敬意を表します。

それから回を重ね 30 周年を迎えることができました。ここに至るまでは、役員の方々のご尽力だけでなく一般会員のご助言やご協力そしてご参加が必要でした。

私自身のことをいえば「分会を作るから協力しないか」と後に 2 代支部長になられた二澤先輩に声をかけられ参加したのが始まりで、学生時代の 4 年間に比べれば 8 倍位長いお付き合いをさせて戴いております。いつの間にか参加者名簿も大分上の方に来てしまいました。この間、「飲みニケーション」の場では、先輩後輩の区別なく談笑し、また時として、人としての心構えを教えて戴きました。

これからも業種、年齢にとらわれない情報ネットワークを大事にしていける支部であり続けられるようご協力をお願い申し上げます。そのためにも、楽しく魅力ある会作りに、皆様のご参加をお願い申し上げますとともに、多くのご友人に「一緒に参加しませんか」とお声をかけて頂きたくお願い申し上げます。

最後に、30 周年記念事業の準備から実施までを支えて下さった役員の皆様、寄付金や賛助金にご協力戴いた皆様、ご多忙中にもかかわらず記念式典にご参加戴いたご来賓の皆様、会員の皆様、本当に有難うございました。

日野支部長(昭和 47 年卒)  
栗 山 博 樹



# 創立 30 周年事業の紹介

## 周年事業の概要

日野支部の中に 30 周年事業実行委員会を設置し、実行委員長に鈴木氏（昭和 45 年卒）を選任し、委員長に鈴木秀男副支部長、副委員長に浅沼俊熙副支部長、河野和正副支部長を選任し、実行委員会のもとで以下の事業を実施した。

- (1) 創立 30 周年記念講演会の開催  
二代 林家三平師匠 落語会  
司会／ギター漫談 林家ペタ子師匠  
協力 中央大学落語研究会  
開催日時 2013 年 10 月 20 日(日)14:00～  
開催場所 新町交流センター
- (2) 創立 30 周年記念式典・懇親会の開催  
開催日時 2013 年 10 月 20 日(日)16:00～  
開催場所 新町交流センター
- (3) 創立 30 周年記念品の作成
- (4) 創立 30 周年誌の発刊
- (5) 創立 30 周年寄付金・賛助金の募集

## 記念式典



### 祝 電

学員会日野支部創立 30 周年記念講演会並びに記念式典・祝賀会のご盛会をお慶び申し上げます。  
貴支部の今後益々のご発展と、会員の皆様のご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

中央大学 理事長 足立 直樹  
学 長 福原 紀彦

中央大学学員会日野支部の30周年記念式典・祝賀会のご盛会を祝し、ご参会の皆様のご健勝をお祈りいたします。  
中央大学学員会会長 久野 修慈

中央大学学員会日野支部創立三十周年記念式典並びに祝賀会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます

本日は 皆様が学生時代を懐かしみ 母校の話に花が咲き 楽しく和やかに懇談されていることと思います  
今後も母校を誇りに思い 愛校心と団結心をもって名門大学出身にふさわしい社会人となるよう学生を指導・支援するとともに中央大学の発展向上に力を合わせ 一丸となって取り組んでいきましょう

日野支部の更に充実した同窓会組織として益々のご発展と会員皆様の御健勝ご活躍をお祈り致します

国会白門支部支部長  
自由民主党副総裁 高村 正彦

支部長 栗山博樹 氏



実行委員長 鈴木秀男 氏



副支部長 浅沼俊熙 氏



中央大学名誉教授 浜田惟道 氏



中央大学理事・事務局長 中村晋 様



学員会副会長 正野建樹 様



ご来賓



ご来賓



# 落語会

二代 林家三平 師匠



夢見家パピ子(落語研究会)



青春亭乙丸(落語研究会)



ふられ亭愛狂(落語研究会)



林家 ペタ子 師匠



# 祝賀会



## 創立 30 周年式典のご来賓

学校法人中央大学	理事・事務局長	中 村	晋 様
中央大学学員会	副会長	正 野	樹 様
中央大学学員会	八王子支部 幹事長	田 中	右 様
中央大学学員会	立川支部 支部長	柏 中	一 様
中央大学学員会	国立支部 支部長	小 木	巖 様
中央大学学員会	町田支部 支部長	佐 島	義 様
中央大学学員会	三鷹支部 支部長	井 藤	満 様
中央大学学員会	調布支部 支部長	佐々木	明 久 様
中央大学学員会	小平支部 支部長	出 口	国 夫 様
中央大学学員会	府中支部 幹事長	新 口	純 輔 様
中央大学学員会	多摩支部 支部長	小 谷	真 秀 様
中央大学学員会	多摩支部 幹事長	小 島	誠 治 様
			豊 様
			以 上

## 創立 30 周年式典の出席会員 (卒業年順・敬称略)

昭和 32 年	経済学部卒	佐 藤	俊 雄
昭和 34 年	商学部卒	星 野	幸 夫
昭和 35 年	法学部卒	鎌 田	祐 介
昭和 36 年	法学部卒	浜 田	惟 道
昭和 37 年	法学部卒	高 橋	敏 夫
昭和 40 年	法学部卒	青 木	達 也
昭和 41 年	経済学部卒	浅 沼	俊 熙
昭和 41 年	理工学部卒	河 野	一 成
昭和 42 年	文学部卒	鈴 木	昭 子
昭和 42 年	法学部卒	夏 井	明 男
昭和 42 年	商学部卒	飛 田	義 治
昭和 44 年	商学部卒	河 野	和 正
昭和 45 年	経済学部卒	鈴 木	秀 男
昭和 46 年	理工学部卒	真 野	徹 樹
昭和 47 年	商学部卒	栗 山	博 宣
昭和 49 年	文学部卒	池 田	和 勉
昭和 50 年	法学部卒	高 橋	春 雄
昭和 54 年	理工学部卒	大 澤	

昭和 55 年	理工学部卒	二田	澤中	英哲	治也
昭和 57 年	文学部卒	峯	岸	弘博	也行
昭和 58 年	商学部卒	関			文
昭和 59 年	商学部卒	宮	尾		弘子
昭和 60 年	法学部卒	山	口	真理	子
昭和 60 年	法学部卒	若	林	正茂	治夫
昭和 62 年	商学部卒	坂	中	智勝	之裕
平成 2 年	商学部卒	浜	野		史
平成 15 年	商学部卒	堀	口		上
平成 16 年	文学部卒	山	本		
平成 18 年	文学部卒				

### 創立 30 周年事業祝い金の納付者

学校法人 中央大学 様  
 中央大学学員会 様  
 中央大学学員会 八王子支部 様  
 中央大学学員会 立川支部 様  
 中央大学学員会 国立支部 様  
 中央大学学員会 町田支部 様  
 中央大学学員会 三鷹支部 様  
 中央大学学員会 調布支部 様  
 中央大学学員会 小金井支部 様  
 中央大学学員会 小平支部 様  
 中央大学学員会 府中支部 様  
 中央大学学員会 多摩支部 様  
 以上

### 創立 30 周年事業寄付金の納付者 (氏名 50 音順)

浅河 沼野 俊和 熙正 氏  
 栗山 野山 和博 正樹 氏  
 黒沢 山沢 博功 樹記 氏  
 鈴木 沢木 功秀 記男 氏  
 田中 中木 秀哲 也男 氏  
 二若 澤林 英正 也治 氏  
 若林 林正 正治 治以 氏  
 以上

創立 30 周年事業協賛金の納付者 (氏名 50 音順)

相	澤	勝	氏	佐	藤	光	男	氏
秋	間	行	氏	佐	野	栄	一	氏
有	竹	佐	氏	鈴	木	未	人	氏
飯	田	之	氏	関	橋	来	文	氏
池	田	宣	氏	高	橋	博	夫	氏
石	井	明	氏	高	山	敏	宏	氏
伊	藤	晃	氏	中	井	寿	夫	氏
内	田	彦	氏	夏	田	明	男	氏
生	沼	男	氏	浜	田	惟	道	氏
大	崎	男	氏	飛	野	義	治	氏
大	澤	雄	氏	藤	野	昭	夫	氏
岡	本	寿	氏	星	田	幸	夫	氏
加	藤	晃	氏	前	野	音	彦	氏
鎌	田	介	氏	升	森	弘	長	氏
上	山	治	氏	真	野	健	徹	氏
川	田	子	氏	峯	岸		行	氏
菊	地	之	氏	山	本		史	氏
酒	井	均	氏				以	上

記念品



記念品内容(手拭)



# 創立 30 周年を迎えての思い

－ 創設期を振り返って －

峯岸八王子副支部長を御自宅にお訪ねしたのが学員会との縁の始まりであったように記憶しています。昭和 52 年頃です。

内田、星野、鎌田、広石諸先輩にもこの頃お会いしました。

その後いつの年だったか日野支部誕生の話がもち上がり、内田先輩を中心にして準備が始まりました。「それは良いことだ。おめでたいことだ。」と住友幹事長はじめ八王子支部の皆様も喜んで下さいました。

私の運転で内田分会長と一緒に関八王子支部長宅に支部設立の同意書を頂きに参りました。その帰り道、内田分会長が「三多摩支部長にこのことを一刻も早く報告に上がらねば」とおっしゃり、夜 9 時過ぎでしたが、そのまま三多摩支部長宅を訪ね、喜びの顔を満面にたたえて報告した姿が印象的で忘れられません。

当時は中央線豊田駅北口近くの陽光会館が、準備会、日野分会、日野支部を通じての主な会場でした。

支部の特色を出そうと、総会後の懇親会には三好さんを始め毎回美人歌手に出演してもらいました。看板も日野在住の女流書道家川崎さんをお願い致しました。

その後、学術講演会を通して学員と日野市民の交流し、学術・文化を共有する事業も支部活動に取り入れていきました。

三金会も忘れられません。豊田駅南口にある山崎で月 1 回金曜日に内田支部長を囲んで酒を飲みました。シンボルマーク『グレート・ビー』入り T シャツを作成・販売し名簿作成費を捻出することもこの会で生まれました。先輩諸氏は少し心配していたようですが好きにやらせてくれました。

年 1 度の旅行会も内容の充実した楽しい行事で、エピソードがあり過ぎて紙面がいくらあっても足りません。

最後になりましたが、学員会を通じて多くのことを学ばせていただいたことに改めて感謝申し上げながら筆を置きます。

昭和 59 年 6 月～平成元年 6 月 幹事長  
昭和 42 年卒 夏井明男



# 創立 30 周年を迎えての思い

－ 時代を引き継ぎながら新しきを求める －

私が日野支部に入会したのは 1985 年（昭和 60 年）です。当時は日野支部が設立 2 年目で内田支部長・夏井幹事長のコンビで創設の時代でした。私も未だ学员の方々の面識はほとんどなく、地元で商いをしておりましてので同窓の方々とも知り合いになりたいと思い、知り合いの O B の方から二澤（当時副支部長）さんをご紹介頂き日野支部へ入会することとなりました。当時は月 1 回、豊田駅南口駅前の「割烹山崎」で交流会（第 3 金曜日に開催されていましてので三金会と称しておりました。）をやっているから参加するようにとのことでしたので、新参者としてはとにかく休まず出席をモットーに毎月通っておりまして。その時により入れ替えはありましたが、10 名位の方が集まっていますととにかく楽しく飲みながら、今後の支部運営についてとか、大学の情報とか参加される方々の仕事について等、色んな話をお聞きしながら皆様と親しくお付き合いさせて頂ける様になりました。入会した翌年から副幹事長に抜擢され、'89 年（平成 1 年）、二澤さんの支部長就任と同時に幹事長を受け継ぐことになり、大変な時代を迎えることとなります。支部の年間行事は、6 月に総会、秋には旅行会、1 月には新年会、その他にゴルフ同好会、機関紙（かわせみ）の発行等、活動は結構充実？しておりいつも支部活動に携わっているような感じでした。そのような状態の中で副幹事長の池田さん・神山さん、会計の栗山さん、当時は期待の若手メンバーであった若林さん・秋間さん等フレッシュ（当時）なメンバーの協力を得て楽しく運営に関わることが出来ました。創立 6 周年の行事として「中央大学学術講演会」テーマは「しつけ」の問題をめぐる家庭と学校・講師：菅野芳彦文学部教授を開催いたしました。以後、毎年 6 月の総会と同時に継続して開催されています。1990 年（平成 2 年）には三多摩連絡協議会の幹事支部を務めました。当時は八王子・立川・国立・日野・町田・青梅・三鷹・三多摩支部の支部がありました。協議会は八王子の関支部長の提案でスタートしたのですが、最初の 2 回は八王子が担当、立川、国立と担当し、日野支部では第 5 回目の協議会でした。この会は他支部との交流が出来、有意義なものだと思います。当時の支部の行事に参加頂く方も昭和 12 年卒の内田初代支部長を筆頭に昭和 16 年卒の広瀬先輩、ずっと若くなり昭和 26 年卒の福井先輩、昭和 28 年卒の佐藤（光）・高須・二澤諸先輩が出席者リストの上部をしめ、私など昭和 45 年卒はリストの下から数えて 8～10 番目（平成 3 年の新年会参加者名簿）ですからまだまだ若手です。会のお開きの時に歌う曲も最初は「旧校歌」・それから校歌・応援歌でした。あれから 20 数年、私の名簿の順番も上から数えて真ん中より一寸上に位置するようになりました。40 周年・50 周年の頃には自身の存在は定かではありませんが、地域支部の良さである時代を引き継ぎながら新しきを求めて活動をする事により、日野支部が更に発展することを願い 30 周年への思いを綴らせて頂きました。



平成 6 月～平成 16 年 6 月 幹事長  
昭和 45 年卒 鈴木 秀 男

# 創立 30 周年を迎えての思い

－ 支部長として毎年お願いしていた事 －

## 1. 会員の交流と親睦を深める

会員の交流を図るため、行事に誰でも積極的に参加しやすいように毎月第三水曜日（後に第二水曜日に変更）に「飲みニケーション」を実施しています。他に新年会、学術講演会、総会、1泊旅行も年間スケジュールに基づき実施しています。

ホームページを平成 17 年 5 月に開設し、行事予定や行事報告や写真などを掲載しています。

## 2. 地域社会との交流

学術講演会の開催や日野市障害者運動会にボランティアとして貢献しています。

## 3. 大学との関係

地元支部としてホームカミングデーでは毎年出店し、三多摩地区との交流もしています。

又、125 周年募金活動や東日本大震災被災学生奨学金募金活動等もしました。その際は、会員の皆様ご協力していただきありがとうございました。

最後に 4 期 8 年間大過なくすごせたのも皆様のご支援ご協力の賜物だと思っています。

尚、学術講演会、総会、新年会、1泊旅行等の詳細は『日野支部 30 年の歩み』をご覧ください。

平成 16 年 6 月～平成 24 年 6 月 支部長  
昭和 35 年卒 鎌 田 祐 介



# 日野支部 30 周年に寄せて

## ご来賓

中央大学学員会日野支部創立30周年、誠におめでとうございます。

学員会日野支部が30年にわたり地域支部として充実・発展されましたことは、役員をはじめ皆様方の献身的な努力の賜であると、深く敬意を表する次第でございます。

林家三平師匠の落語や林家ペタ子師匠の漫談など特色ある催しを通じて、日野支部が日野市民の皆さんと交流を行い、日野市に根ざして活動し貢献されてきた事を改めて知ることができました。

本日は記念事業にお招きいただきありがとうございました。今後の日野支部の益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。

学校法人中央大学 事務局長・理事 中村 晋

学員会地域支部の大半が創立 20 周年前後ですのに、日野支部は 30 周年を迎えました。日野支部の冠に「歴史と伝統のある」との形容詞が付けられる日が近づいてまいりました。ご躍進を期待しています。

中央大学学員会 副会長 正野 建樹

30 周年すばらしい記念式典でした。

貴支部の益々のご発展をお祈り致します。

中央大学学員会 八王子支部 幹事長 田中 右一

日野支部創立 30 周年おめでとうございます。

式典ではみなさんなごやかでとても気持ちのよい式典でした。今後とも中央大学という絆を大事にしていきましょう。

中央大学学員会 立川支部 支部長 柏木 巖

中央大学学員会日野支部創立 30 周年誠におめでとうございます。

記念行事にお招きをいただきありがとうございました。

大学落研、林家三平師匠の落語で素晴らしい催し物、とても楽しいひとときでした。

日野支部と国立支部は多摩川をはさんだ隣接市として今後ともご交誼のほどよろしく願いいたします。

結びに、日野支部のますますのご発展を心よりご祈念もうしあげます。

中央大学学員会 国立支部 支部長 小島 泰義

日野支部創立 30 周年おめでとうございます。

三多摩支部の仲間として、一緒に頑張りましょう。

貴支部の益々のご発展をお祈り致します。

中央大学学員会 町田支部 支部長 佐藤 満

日野支部の皆様、創立 30 周年おめでとうございます。白門の名とニコライの鐘の音に対する特別な想いを胸に、母校発展のために、一致協力のほどよろしくお願い申し上げます。

皆様のますますのご活躍を祈念しております。

中央大学学員会 三鷹支部 支部長 井口 明久

この度は、日野支部の創立30周年記念まことにおめでとう御座います。

支部活動は会員と役員の方々の日頃の努力で継続されるものでこの記念日には格別な想いがあると思います。これからも会員の親睦、母校の発展を基本にお互いに頑張りましょう。

日野支部の会員の皆様の母校を想い母校を愛する気持ちで、貴支部の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

中央大学学員会 調布支部 支部長 佐々木 国夫

日野支部創立30周年おめでとうございます。

平成9年以来、小金井支部は日野支部のご指導・ご鞭撻をいただき御礼申し上げます。

貴支部の益々のご発展をお祈り申し上げます。

中央大学学員会 小金井支部 支部長 齋藤 芳司

慶祝

日野支部とはご縁が深い。現支部長の栗山氏とは大学常任の時代、記念募金に精を出した。二代支部長の二沢氏には学生時代音研でご指導頂いた。ご子息とも市ヶ谷でご縁ができた。今後は小平支部へのご支援を願いたい。

中央大学学員会 小平支部 支部長 出口 純輔

この度は、日野支部創立30周年記念おめでとうございます。

同窓の連帯と和を大切に致しましょう。

貴支部の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

中央大学学員会府中支部 幹事長 新谷 真秀

三十而立とか申します。

三十周年まことにおめでとうございます。

吾が多摩白門は未だ十有五而志于学にも至らず遊びざかりの小学というところでしょうか、今後ともよろしく御指導下さい。

中央大学学員会 多摩支部 支部長 小林 誠治

創立30周年おめでとうございます。長年に渡る会の継続は役員の皆様の並々ならぬ努力と会員の英知の結集の賜物と考えます。多摩支部は創立11年の間、鎌田前支部長様、栗山支部長様を始め皆様には大変お世話になりました。今後とも親交を深め、中央大学発展のため共に歩みを続けてまいりましょう。

中央大学学員会 多摩支部 幹事長 小島 豊

以上

## 支部会員（50音順・敬称略）

会員の皆様のご協力のもと30周年記念事業も盛況のうち無事終了することが出来ました。  
実行委員の一人として心よりお礼を申し上げます。  
講演会(落語会)には雨で足元の悪い中、会員以外の方も多数のご来場を戴きました。  
これもひとえに会員の皆様のお陰と心から感謝申し上げます。  
今後共、日野支部に対し、ご協力の程、よろしく願い申し上げます。

昭和41年 経済学部卒 浅沼 俊熙

中央大学学員会日野支部創立30周年おめでとうございます。  
私と支部との出会いは、日野市役所に勤務して7~8年経過した頃でしょうか。  
神山先輩から学校のOB活動を手伝ってほしいと声を掛けられた事から始まったように記憶しています。

創立式典時は、大学の教室。大学自体の白い塗装が眩しく映り、「白鷺城」を彷彿させる思いでした。

今後とも、支部長外役員、会員の皆さんの力で、日野支部が隆盛を極めますよう宜しくお願いします。

微力ながら、ご協力をさせていただければと思っています。

昭和49年 文学部卒 池田 和宣

最初は八王子支部日野分会としてスタートし日野支部として承認され今日に至りました。特に創立当初は発起人の方達の献身的な努力があったと思います。あれから30年夢のように過ぎました。

これを機会に1人でも多くの会員の参加をお願いします。

昭和35年 法学部卒 鎌田 祐介

日野支部創立30周年記念に際し皆様方に感謝致します。

私は経済学部で、特に大淵先生の西洋経済史や、田村先生の社会思想史等は私の研究に大きな影響を与えました。

国士館大学で38年間勤め、東京農工大学でも25年勤めることが出来ました。

昭和32年 経済学部卒 亀山 潔

日野は旧自宅の庭いじりに、月四、五日泊まってまして、皆さんの顔はその都度思い出してまして、日野の町の変化も地元のことのように楽しみにしています。

現在、中野に住居の黒澤功記です。

昭和38年 法学部卒 黒澤 功記

中央大学学員会日野支部30周年おめでとうございます！

私は平成16~17年頃から日野支部に参加させていただいています。

ニ水会・旅行会その他の行事等にできるだけ参加して楽しい人生をおくっております。

今後ともよろしく！

昭和44年 商学部卒 河野 和正

日野支部 30 周年おめでとうございます。30 年前諸先輩たちと創立のお手伝いをさせていただいたことが思い出されます。

こねからも、会員各位が元気に集える日野支部として、ますます発展することを祈念いたします。

昭和 49 年 法学部卒 佐野 榮一

今年の 3 月に卒業し日野支部の仲間入りになり、先輩方との付き合いを通して日野支部の絆の強さを知りました。この先も日野支部のもとに多くの仲間が集えるよう、微力ながら尽力致します。

平成 25 年 文学部卒 鈴木 未来人

日野支部創立 30 周年おめでとうございます。

歴代の支部長を始め幹事の方々のご尽力敬服申し上げます。

母校の膝元の日野支部の会員の皆様と懇親を深め、少しでも母校に恩返しが出来ればと考えています

昭和 50 年 法学部卒 高橋 勉

私が日野支部に初めて参加したのは二澤支部長の時代で会場は豊田の陽光会館でした。

今は二澤支部長も鬼籍に入り、陽光会館跡も高層マンションになって大きく変わりました。この間、日野支部は 30 年の長きにわたり変わらず先輩後輩のたすき掛けが続いてきたことは諸先輩の努力の賜物であり誠に慶しいことと思います。

しかしながら日野支部総会や新年会の都度、出席者名簿の私の順番が最初の頃の一番下から徐々に上がって今や先輩の出席者名は数名になってしまいました。

世代交代は世の常ですからやむをえないことですが、今後は栗山新支部長以下若手執行部を中心に地域の若手会員の積極的参加を得て、楽しく親睦をはかりながら日野支部会員であることに意義と誇りを持てる地域支部に成長していくことを願っています。

昭和 37 年 法学部卒 高橋 敏夫

日野支部創立 30 周年おめでとうございます。

十月に昭和記念公園で行われた箱根駅伝の予選会の応援に行ってきましたが、何とか古豪復活と願いたいものです。又白門日野支部が今後益々発展することを願っています。

昭和 34 年 法学部卒 中山 寿夫

30 年感無量です。卒業後の日野支部での出会いでむしろ多くを学ばせて頂きました。

たくさんの人に会い励ましを先輩からいただきました。

八王子支部日野分会の時代も楽しい思い出となりました。

故内田、二澤支部長とも楽しく過ごさせていただきました。

学術公開講座が縁で諸先輩に学ぶことができ感謝しています。

昭和 42 年 法学部卒 夏井 明男

昭和 55 年に大学を卒業した 2 年後の昭和 57 年に日野分会が創立され、そしてさらに 2 年後の 57 年に日野支部に昇格し、豊田駅北口にあった陽光会館で日野支部創立記念式典が催されたことを何となく覚えています。そんな多摩キャンパス世代の自分がもう少しで還暦となることを思うと、改めて 30 年間という長い日野支部の歴史を感じさせられます。

昭和 55 年 理工学部卒 二澤 英治

日野支部の活動に初めて参加させていただいた頃は、まだ現役の大学生でした。あれから 11 年。就職、結婚、育児、あらゆる場面で支部の方々に助けて頂きました。日野支部、ひいては中央大学のさらなる発展のために、今後とも尽力して参ります。

平成 16 年 文学部卒 堀口 勝裕

日野・豊田は日々中大生が行き交うキャンパスへの最短ゲートウェイ。  
そして、学会日野支部は、中大城を支えてきた直参旗本的存在だ。  
30 年の歩みは歴代のすぐれた支部長のリーダーシップのもと充実した活動でいどられてきた。  
31 年からは、さらなるジャンプアップのとき。  
熱い期待が集まる。

昭和 32 年 法学部卒 前田 音彦

日野支部 30 周年をまず御祝いし喜ばしく誇りに思います。

又、創立、運営、事業、等を継続して現在に至る事は歴代の支部長の貢献と会員の協力の結晶です。

今後の課題として新会員の増強をして、今より拡大、発展していく事を願い、微力ながら体力の続く限り頑張り協力したいと思います。

昭和 36 年 文学部卒 松田 忠泰

中大は自宅(高幡)からひと駅という便利さもあり、図書館、生協をたまに利用させてもらっています。今春、卒業生図書館利用証を更新に行った際に、会員カードの提示があれば近日中に本の貸出しができるという話を聞きました。

中大がさらに身近に感じられました。

昭和 60 年 法学部卒 宮尾 弘

日野支部の皆様、いつも大変お世話になっております。

平成元年に日野支部に入会し、20 歳代の新参者を温かく迎えて頂いたお蔭で、いつの間にか 25 年が過ぎ、支部創立 30 周年という記念すべき日に、ご一緒させて頂くことが出来ました。

30 周年事業に係らせて頂いた経験を生かし、40 周年の際にも支部長・実行委員長の号令一下、粉骨砕身・全力で臨む所存です。

母校のお膝元の支部として、これからも大学と良い距離・良い関係を保ちながら、地域に愛される支部の一員として活動していきますので、先輩方々、これからもご指導ご鞭撻の程お願い致します。

昭和 62 年 商学部卒 若林 正治

以 上

# 日野支部 30 年の歩み

## 1982～1987 年

年度	実施年月日	活動事業	場所等
1982	昭和 57. 4. 17	日野分会結成準備懇談会	陽光会館
	昭和 58. 1. 25	日野分会創立総会（発起人会） ・内田分会長体制の発足	陽光会館
1983	昭和 59. 1. 28	日野分会臨時総会 ・支部申請を決議 ・八王子支部長関孝氏から同意書を受領	陽光会館
1884	昭和 59. 4. 25	124 番目の支部として承認される	
	昭和 59. 6. 9	日野支部創立総会 ・内田支部長、夏井幹事長体制の発足	
	昭和 59. 11. 23～24	役員親睦旅行会	中央大学葉山寮
	昭和 60. 1. 26	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）
1985	昭和 60. 6. 29	第 2 回定期総会・懇親会	陽光会館
	昭和 60. 10. 26	三多摩地区連絡協議会発足	葵会館
	昭和 60. 11. 13	中央大学創立百周年記念祝賀パーティー	中央大学多摩校舎第一体育館
	昭和 60. 11. 22～23	役員親睦旅行会	中央大学葉山寮
	昭和 61. 1. 25	新年会	陽光会館
	昭和 61. 3. 23～24	親睦旅行	東カンホテル石和
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）
1986	昭和 61. 4. 13	観桜会	中央大学多摩校舎
	昭和 61. 6. 7	第 3 回定期総会・懇親会	陽光会館
	昭和 61. 11. 22～23	親睦旅行会	中央大学湯河原寮
	昭和 62. 1. 25	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）
1987	昭和 62. 4. 12	観桜会	中央大学多摩校舎
	昭和 62. 6. 6	第 4 回定期総会・懇親会	陽光会館
	昭和 62. 7. 11	ゴルフコンペ	東相模 C.C
	昭和 62. 10. 2	田中キミ子氏日野市教育委員就任祝	東天紅（八王子駅ビル 10 階）
	昭和 62. 11. 17	ゴルフコンペ	鳩山 C.C
	昭和 62. 11. 23～24	親睦旅行会	石和グランドホテル
	昭和 63. 2. 6	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）

## 1988～1991年

年度	実施年月日	活動事業	場所等
1988	昭和 63. 6. 4	第 5 回定期総会・懇親会	陽光会館
	昭和 63. 7. 4	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	東相模 C. C.
	昭和 63. 10. 27	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	河口湖 C. C.
	昭和 63. 11. 23～24	親睦旅行会	鬼怒川第一ホテル
	昭和 64. 2. 11	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）
1989	平成 元. 6. 3	第 6 回定期総会・懇親会 ・二澤支部長、鈴木幹事長体制の発足	陽光会館
	平成 元. 10. 21	日野支部創立 5 周年記念「中央大学学術講演会」 ・講師：菅野芳彦 文学部教授 ・演題：「しつけ」の問題をめぐる家庭と学校	日野市勤労・青年会館
	平成 元. 11. 26～27	親睦旅行会	ホテル ニューアサヒ（熱海）
	平成 元. 11. 27	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	函南 G. C.
	平成 2. 1. 23	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）
		会報「かわせみ」創刊号	
1990	平成 2. 6. 2	第 7 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 3. 11. 23	新年会	陽光会館
	平成 3. 3. 17～18	春の旅行会	東カンホテル石和
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）
		三多摩地区連絡協議会担当支部	
1991	平成 3. 6. 1	中央大学学術講演会 ・講師：池庄司敬信 法学部教授 ・演題：現代ソヴィエトの政治と文化	陽光会館
		第 8 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 3. 10. 26～27	旅行会	中央大学湯河原寮
	平成 4. 2. 1	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	山崎（豊田駅前）

## 1992～1995 年

年 度	実施年月日	活 動 事 業	場 所 等
1992	平成 4. 6. 20	中央大学学術講演会 ・講師：祐本寿男 理工学部教授 ・演題：自分を変える明るい話し方	陽光会館
		第 9 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 4. 11. 14～15	秋の旅行会	小山商会保養所（伊東温泉）
	平成 5. 2. 6	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	
1993	平成 5. 6. 5	中央大学学術講演会 ・講師：赤坂隆 理工学部教授 ・演題：タイヤの話	陽光会館
		第 10 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 5. 10. 16	日野支部創立 10 周年記念事業「講演会」 ・講師：葛西聖司氏（元 NHK アナウンサー） ・演題：テレビ放送よもやま話	陽光会館
	平成 5. 11. 20～21	親睦旅行	小山商会保養所（伊東温泉）
	平成 6. 2. 6	新年会	陽光会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	
1994	平成 6. 6. 4	中央大学学術講演会 ・講師：岸信行 理工学部教授 ・演題：現代における「 <b>出会</b> 」の意義 －旅は道連れ 予は情け－	陽光会館
		第 11 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 6. 10. 15～16	親睦旅行	小山商会保養所（伊東温泉）
	平成 7. 1. 22	新年会	日野市勤労・青年会館
	平成 7. 2. 9	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	高坂 C. C.
	【毎月第三金曜日】	三金会	
1995	平成 7. 6. 10	中央大学学術講演会 ・講師：長谷山崇彦 総合政策学部教授 ・演題：21 世紀の人口・食料・環境問題	陽光会館
		第 12 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 7. 11. 5	親睦旅行	光明山荘（五日市）
	平成 8. 1. 21	新年会	日野市勤労・青年会館
	【毎月第三金曜日】	三金会	

## 1996～1999年

年度	実施年月日	活動事業	場所等	
1996	平成 8. 6. 1	中央大学学術講演会 ・講師：植野妙実子 理工学部教授 ・演題：男女共生社会を考える	陽光会館	
		第 13 回定期総会・懇親会	陽光会館	
	平成 8. 6. 20	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	桜ヶ丘 C. C.	
	平成 8. 11. 16～17	親睦旅行	はまゆう（沼津）	
	平成 9. 1. 26	新年会	日野市勤労・青年会館	
	【毎月第三金曜日】	三金会		
1997	平成 9. 6. 3	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	サンメンバーズ C. C.	
	平成 9. 6. 21	中央大学学術講演会 ・講師：広岡守穂 法学部教授 ・演題：男だって子育て	陽光会館	
		第 14 回定期総会・懇親会	陽光会館	
	平成 9. 11. 15～16	親睦旅行	NTT 保養所（山中湖）	
	平成 10. 1. 24	新年会	多摩テック温泉「クアガーデン」	
		【毎月第三金曜日】	三金会	
1998	平成 10. 6. 20	中央大学学術講演会 ・講師：藤本哲也 法学部教授 ・演題：子供の問題と家庭・学校・地域の対応	陽光会館	
		第 15 回定期総会・懇親会	陽光会館	
	平成 10. 11. 14～15	親睦旅行	日野大成荘（清里）	
	平成 11. 1. 24	新年会	杏花飯店（豊田駅前）	
		【毎月第三金曜日】	三金会	
1999	平成 11. 6. 12	中央大学学術講演会 ・講師：加賀野井秀一 理工学部教授 ・演題：若者たちの言葉があぶない	陽光会館	
		第 16 回定期総会・懇親会	陽光会館	
	平成 11. 11. 9	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	東京よみうり C. C.	
	平成 11. 11. 20～21	親睦旅行	日野市日野山荘（安曇野）	
	平成 11. 1. 24	新年会	杏花飯店（豊田駅前）	
		【毎月第三金曜日】	三金会	
			三多摩地区連絡協議会担当支部	

## 2000～2002年

年 度	実施年月日	活 動 事 業	場 所 等
2000	平成 12. 6. 10	中央大学学術講演会 ・講師：遠藤正雄 理工学部教授 ・演題：大気環境と地球環境のかかわりあい	陽光会館
		第 17 回定期総会・懇親会	陽光会館
	平成 12. 10. 26	「支部長杯」争奪ゴルフコンペ	府中 C. C.
	平成 12. 11. 18～19	親睦旅行	ホテル晴明荘（白樺湖）
	平成 13. 1. 27	新年会	杏花飯店（豊田駅前）
	【毎月第三水曜日】	三水会	鍋よし（豊田駅前）
2001	平成 13. 6. 10	中央大学学術講演会 ・講師：山口秀夫 総合政策学部教授 ・演題：円滑なコミュニケーションをめざしてPRとはなにか	陽光会館
		第 18 回定期総会	陽光会館
		懇親会	杏花飯店（豊田駅前）
	平成 13. 11. 17～18	親睦旅行	ユートピア笠森（長生郡長南町）
	平成 14. 1. 27	新年会	うまいもん家（豊田）
		【毎月第三水曜日】	三水会
2002	平成 14. 6. 9	中央大学学術講演会 ・講師：加賀野井秀一 理工学部教授 ・演題：おまかせ社会の日本が危ない	日野市勤労・青年会館
		第 19 回定期総会・懇親会	日野市勤労・青年会館
		懇親会	杏花飯店（豊田駅前）
	平成 14. 10. 20	ホームカミングデー	中央大学多摩校舎
	平成 14. 11. 16～17	親睦旅行	魚彦（北茨城市平潟町）
	平成 15. 1. 26	新年会	うまいもん家（豊田駅前）
		【毎月第三水曜日】	三金会

## 2003～2005 年

年 度	実施年月日	活 動 事 業	場 所 等
2003	平成 15. 6. 7	第 20 回定期総会	日野市勤労・青年会館
		懇親会	杏花飯店（豊田駅前）
	平成 15. 10. 8	20 周年行事 講演会 ・講師：村瀬省吾氏（日野市企画部主幹） ・演題：NHK大河ドラマ新撰組！と日野 ～人間土方歳三～	日野市勤労・青年会館
		式典・懇親会・市社会福祉協議会へ寄附	浜寿司本店
	平成 15. 10. 19	ホームカミングデー	中央大学多摩校舎
	平成 15. 11. 15～16	親睦旅行	みどり村（佐久市）
	平成 16. 1. 25	新年会	うまいもん家（豊田駅前）
	平成 16. 3. 23	観桜会	中央大学多摩校舎
【毎月第三水曜日】	三水会	日本橋（豊田駅前）	
2004	平成 16. 6. 13	中央大学学術講演会 ・講師：松村恒男 国際会計研究科教授 ・演題：えっ！風呂 1 回の水道代が 3 万円?! ー水だってリサイクルしないと大変だー	日野市勤労・青年会館
		第 21 回定期総会 ・鎌田支部長、栗山幹事長体制の発足	日野市勤労・青年会館
		懇親会	上海屋台村（豊田駅前）
	平成 16. 10. 24	ホームカミングデー	中央大学多摩校舎
	平成 16. 11. 20～21	親睦旅行	滝沢館（前橋市）
	平成 17. 1. 23	新年会	よっちゃん（南平駅前）
	【毎月第三水曜日】	三水会	日本橋（豊田駅前）
	2005	平成 17. 5. 3	学会日野支部ホームページ公開
平成 17. 6. 12		中央大学学術講演会 ・講師：李廷江 法学部教授 ・演題：中国から見た日本 ～1895 年から現在～	日野市勤労・青年会館
		第 21 回定期総会 懇親会	日野市勤労・青年会館 さくら水産（豊田駅前）
平成 17. 10. 23		ホームカミングデー	中央大学多摩校舎
平成 17. 11. 19～20		親睦旅行	倉渕温泉ふれあい館 （高崎市）
平成 18. 1. 22		新年会	よっちゃん（南平駅前）
【毎月第三水曜日】		三水会	日本橋（豊田駅前）

## 2006～2008年

年度	実施年月日	活動事業	場所等
2006	平成 18. 6. 11	中央大学学術講演会 ・講師：野村修也 法科大学院教授 ・演題：ライブドアショックの教訓	新町交流センター
		第 23 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	麒麟坊（日野駅前）
	平成 18. 10. 22	ホームカミングデー	中央大学多摩校舎
	平成 18. 11. 25～26	親睦旅行	天狗温泉 浅間山荘 （小諸市野馬取）
	平成 19. 1. 21	新年会	魚民（高幡不動駅前）
	【毎月第三水曜日】	三水会	日本橋（豊田駅前）
2007	平成 19.6.10	中央大学学術講演会 ・講師：柳川重規 法学部教授 ・演題：あなたも裁判官－裁判員制度により 刑事裁判はどう変わる？－	新町交流センター
		第 24 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	麒麟坊（日野駅前）
	平成 19.10.28	ホームカミングデー〈出店〉	中央大学多摩校舎
	平成 19.11.23～24	親睦旅行	焼津マリンパレス（焼津市）
	平成 20.1.20	新年会	福壽庵（高幡不動駅前）
	【毎月第三水曜日】	三水会	日本橋（豊田駅前）
2008	平成 20. 6. 14	中央大学学術講演会 ・講師：李廷江 法学部教授 ・演題：オリンピックの中国 －改革開放30年の光と影－	新町交流センター
		第 25 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	麒麟坊（日野駅前）
	平成 20. 10. 26	ホームカミングデー〈出店〉	中央大学多摩校舎
	平成 20. 11. 22～23	親睦旅行	安房自然村 名主の館（館山市）
	平成 21. 1. 18	新年会	大浜寿司（高幡不動駅前）
	【毎月第三水曜日】	三水会	麒麟坊（日野駅前）

## 2009～2011年

年度	実施年月日	活動事業	場所等
2009	平成 21. 6. 14	中央大学学術講演会 ・講師：緑川晶 文学部准教授 ・演題：認知症者の理解 ーもし家族が認知症になったらー	新町交流センター
		第 26 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	麒麟坊（日野駅前）
	平成 21. 10. 25	ホームカミングデー〈出店〉	中央大学多摩校舎
	平成 21. 11. 28～29	親睦旅行	横手館（伊香保）
	平成 22. 1. 24	新年会	中大生協食堂 4F(中央大学多摩校舎)
	【毎月第三水曜日】	三水会	麒麟坊（日野駅前）
2010	平成 22. 6. 13	中央大学学術講演会 ・講師：長尾一紘 法学部准教授 ・演題：外国人の参政権を考える ～ヨーロッパの経験と日本の選択～	新町交流センター
		第 27 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	麒麟坊（日野駅前）
	平成 21. 11. 10	125 周年記念式典	中央大学多摩校舎
	平成 21. 11. 28～29	親睦旅行	乗鞍高原日野山荘（安曇野）
	平成 23. 1. 23	新年会	中大生協食堂 4F(中央大学多摩校舎)
	【毎月第二水曜日】	二水会	麒麟坊（日野駅前）
2011	平成 23. 6. 13	中央大学学術講演会 【東日本大震災のため中止】	
		第 28 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	木曾路（高倉町）
	平成 23. 11. 19～20	親睦旅行	湯荘白樺（塩原温泉郷）
	平成 24. 11. 23	新年会	よっちゃん（南平駅前）
【毎月第二水曜日】	二水会	麒麟坊（日野駅前）	

## 2012～2013 年

年 度	実施年月日	活 動 事 業	場 所 等
2012	平成 24. 6. 10	中央大学学術講演会 ・講師：奥山修平 法学部教授 ・演題：原子力発電所の事故と放射能 ～被爆線量の評価問題をどう考える～	新町交流センター
		第 29 回定期総会 ・栗山支部長、若林幹事長体制の発足	新町交流センター
		懇親会	木曾路（高倉町）
	平成 24. 6. 21	オリンピック選手壮行会	中央大学多摩校舎
	平成 24. 10. 28	ホームカミングデー〈出店〉	中央大学多摩校舎
	平成 24. 11. 17～18	復興支援親睦旅行会	安らぎの宿やみぞ（久慈郡太子町）
	平成 25. 1. 27	新年会	豊年（百草園駅前）
	【毎月第二水曜日】	二水会	麒麟坊（日野駅前）
2013	平成 25. 6. 9	中央大学学術講演会 ・講師：中澤秀雄 法学部教授 ・演題：東日本大震災から 2 年 ～この教訓と日野市の地域防災～	新町交流センター
		第 30 回定期総会	新町交流センター
		懇親会	木曾路（高倉町）
	平成 25. 10. 19	箱根駅伝予選会応援	国営昭和記念公園
	平成 25. 10. 20	30 周年行事 落語会 ・出演：二代 林家三平師匠 ・司会：ギター漫談 林家ペタ子師匠 ・協力：中央大学落語研究会	新町交流センター
		記念式典・祝賀会	新町交流センター
	平成 25. 10. 27 〈開催中止〉	ホームカミングデー〈出店〉	中央大学多摩校舎
	平成 25. 11. 23. 24	復興支援親睦旅行会	かんぼの宿いわき（いわき市）
	平成 26. 1. 26	新年会	会場未定
	【毎月第二水曜日】	二水会	麒麟坊（日野駅前）

## 歴代の主な役員

経過年	年度	支部長	幹事長	会 計	
分会創設	1982	内田 清	菊池 信和	星野 幸夫	—
2年	1983	内田 清	菊池 信和	星野 幸夫	—
支部創設	1984	内田 清	夏井 明男	生沼 清吉	星野 幸夫
2年	1985	内田 清	夏井 明男	生沼 清吉	星野 幸夫
3年	1986	内田 清	夏井 明男	伊佐治 重之	星野 幸夫
4年	1987	内田 清	夏井 明男	伊佐治 重之	星野 幸夫
5年	1988	内田 清	夏井 明男	伊佐治 重之	星野 幸夫
6年	1989	内田 清	夏井 明男	伊佐治 重之	星野 幸夫
7年	1990	二澤 周治	鈴木 秀男	伊佐治 重之	栗山 博樹
8年	1991	二澤 周治	鈴木 秀男	伊佐治 重之	栗山 博樹
9年	1992	二澤 周治	鈴木 秀男	伊佐治 重之	栗山 博樹
10年	1993	二澤 周治	鈴木 秀男	伊佐治 重之	栗山 博樹
11年	1994	二澤 周治	鈴木 秀男	伊佐治 重之	栗山 博樹
12年	1995	二澤 周治	鈴木 秀男	伊佐治 重之	栗山 博樹
13年	1996	二澤 周治	鈴木 秀男	生沼 清吉	栗山 博樹
14年	1997	二澤 周治	鈴木 秀男	生沼 清吉	栗山 博樹
15年	1998	二澤 周治	鈴木 秀男	神山 正志	栗山 博樹
16年	1999	二澤 周治	鈴木 秀男	神山 正志	栗山 博樹
17年	2000	二澤 周治	鈴木 秀男	神山 正志	栗山 博樹
18年	2001	二澤 周治	鈴木 秀男	神山 正志	栗山 博樹
19年	2002	二澤 周治	鈴木 秀男	浅沼 俊熙	飯田 昌之
20年	2003	二澤 周治	鈴木 秀男	浅沼 俊熙	飯田 昌之
21年	2004	鎌田 祐介	栗山 博樹	浅沼 俊熙	若林 正治
22年	2005	鎌田 祐介	栗山 博樹	浅沼 俊熙	若林 正治
23年	2006	鎌田 祐介	栗山 博樹	浅沼 俊熙	若林 正治
24年	2007	鎌田 祐介	栗山 博樹	浅沼 俊熙	若林 正治
25年	2008	鎌田 祐介	栗山 博樹	浅沼 俊熙	若林 正治
26年	2009	鎌田 祐介	栗山 博樹	浅沼 俊熙	若林 正治
27年	2010	鎌田 祐介	栗山 博樹	二澤 英治	若林 正治
28年	2011	鎌田 祐介	栗山 博樹	二澤 英治	若林 正治
29年	2012	栗山 博樹	若林 正治	田中 哲也	二澤 英治
30年	2013	栗山 博樹	若林 正治	田中 哲也	二澤 英治

# 支部活動の紹介

## 支部総会

2008年6月13日



2009年6月14日



2010年6月13日



2011年6月12日



2012年6月10日



2013年6月9日



# 学術講演会

1994年6月4日



2008年6月13日



2009年6月14日



2010年6月13日



2012年6月10日



2013年6月9日



ホームカミングデー

2008年10月26日



2009年10月25日



2012年10月28日①



2012年10月28日②



2012年10月28日③



第22回は荒天のため中止



# 親睦旅行会

2007年11月24日



2008年11月22日



2009年11月28日



2010年10月25日



2012年11月18日



2013年11月24日



# 新年会

1992年1月19日



2008年1月21日



2009年1月18日



2010年1月24日



2011年1月23日



2013年1月27日



# 月例会

2008年11月19日



2009年11月18日



2010年4月21日



2010年11月10日



2012年11月14日



2013年12月11日



## 各種イベント

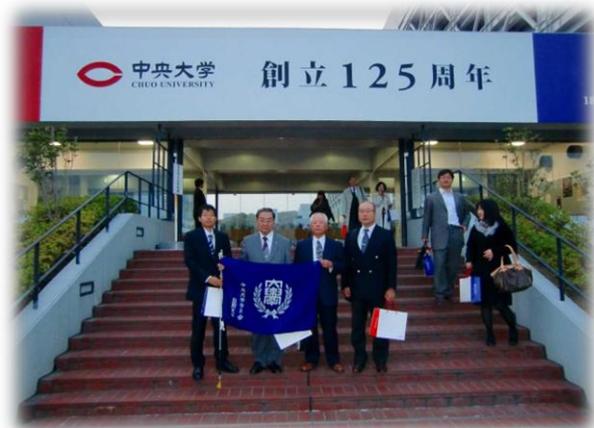
親睦ゴルフ会



2008年10月5日(運動会)



2010年11月15日(125周年)



2012年6月22日(オリンピック壮行会)



2013年10月6日(運動会)



2013年10月19日(駅伝予選会)



# 懐かしの写真

旅行会(1984年11月)



旅行会(1986年11月22日)



新年会(1987年1月25日)



支部総会(1987年6月6日)



新年会(1988年2月6日)



支部総会(1988年6月4日)



新年会(1989年2月11日)



学術講演会(1989年10月21日)



新年会(1991年1月26日)



旅行会(1991年10月26日)



支部総会(1992年6月6日)



旅行会(1993年11月20日)





第1回 学術講演会のご案内(1989年10月21日)

中央大学学術講演会

# 講演会のご案内

— 日野支部創立5周年記念 —

## 「しつけ」の問題をめぐる 家庭と学校

- 講師 / 中央大学文学部教授 菅野芳彦先生
- 日時 / 平成元年10月21日(出)
- 開場 / 午後1時30分
- 開演 / 午後2時00分(終了 4時00分)
- 会場 / 日野市勤労・青年会館  
(豊田駅北口・徒歩2分)

入場無料

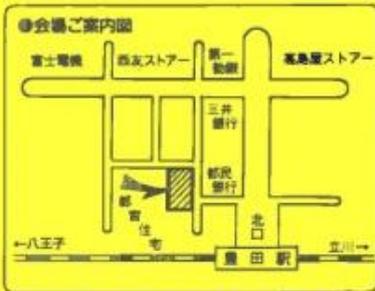
■主催 中央大学・中央大学学会日野支部 ■後援 日野市教育委員会

✦講師紹介✦  
菅野芳彦(大正13年4月1日生)  
中央大学文学部教授  
▶専門/教育制度史—イギリスにおける国民教育制度の研究者として著名  
▶著作/教育権論の承継 他  
▶研究/創造性豊かな子供を育成するには  
▶その他/日本学術会議専門委員  
川崎市教育委員会委員



GREAT BEE  
録音機をお待ちしております。

◎会場ご案内図



※駐車場はありませんので、自動車での来場はご遠慮下さい。



<h1>かわせみ</h1>	中央大学 学員会 日野支部 創刊号
---------------	----------------------------

## 支部報

### 「かわせみ」の 発刊にあたって



支部長 内田 清

学員の皆様におかれましては、お変わりなく御活躍のことと拝察いたします。

平素より、支部活動に対して温かい御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

お陰をもちまして、日野支部も創立5周年を迎え、支部活動もますます多岐広範なものとなり、母校膝下の支部として確かな地歩を固めつつあります。

このたび、多くの学員の囑望を得て、支部報「かわせみ」を発刊する運びとなりました。

「かわせみ」とは、日野市の市鳥に因んで命名したのですが、その爽やかな語音と天真爛漫な姿、形に、限りない新鮮さと潑刺さを印象させるものがあると思います。我が支部もまた、常に活性的であるた

めに、この新鮮さと潑刺を支部の基本理念としたいと思い、編集委員会でこの題名に決定しました。

このような意味からも、更に飛躍して行こうとする日野支部の機関紙として、「かわせみ」は誠に似つかわしい名称だと思います。

この支部報「かわせみ」には、支部の活動状況や会員の近況報告を掲載するとともに、会員よりの投稿も戴き、皆様と一緒に多彩な紙面を作ってまいりたいと考えています。

そして、この支部報「かわせみ」を通じて、会員の皆様方に、支部について御理解が得られると同時に積極的な御支援をいただければ幸甚と思います。



「今日は皆さん  
お元気ですか？」

支部長 二澤 周治

春爛漫、家々の庭も公園や道路脇も色とりどりの花々が満開です。「今日は、皆さんお元気ですか？」支部長の二澤でございます。昨年6月に就任してからもう間もなく1年になろうとしています、昨年は通常の支部活動に加えて三多摩支部連絡協議会の当番支部であった為、各種行事の準備が重なり役員の方々には例年にも増してご苦勞が多かった年となりましたが、お陰様をもちまして無事任務を果たし後任の町田支部へ業務引継を完了しました事をご報告させて戴きます。ご協力を戴いた支部諸兄姉に厚く御礼を申し上げます。扱て、私も本年3月末日を以て長年勤続して参りました母校中央大学を定年退職致しました。今日迄の皆さま方のご指導ご鞭撻に哀心より感謝申し上げます。これからは健康に留意しながら精一杯の人生を送るべく頑張りたいと存じますので倍旧のご交誼を賜りますようお願い申し上げます。ところで本年は定期総会の前に私の同期でもある母校の法学部池庄司教授をお招きして公開講演会を開催いたします。お知合いの方にもお声がけ戴き、多数の皆さま方のご出席をお待ちしております。尚懇親会はいつもの美人歌手だけではなく手品のグループの公演もあります。例年にも増して賑々しく開催したいと思いますのでふるってご参加ください。

第2回

## 中央大学公開講演会

6月1日(土)

開催のお知らせ

会場：陽光会館

開演 午後4時 3階ホール

テーマ

### 現代ソヴィエトの政治と文化

講師 池庄司 敬信教授(法学部)

先日ソヴィエトのゴルバチョフ大統領が来日しました。私たち日本国民の悲願である北方領土返還も今回の両国首脳会談では残念ながら期待に添える成果は得られませんでした。隣国でありながら今一つとおい国ソヴィエト、そこで今回はソヴィエトの研究で著名な中央大学法学部池庄司敬信教授を講師にお招きして「現代ソヴィエトの政治と文化」というテーマで公開講演会を企画しました。今後の両国の方向性を理解する上で興味深い講演であると思います。お知合いの方をお誘い合せの上ぜひご参加下さい。

## 中央大学学員会日野支部の部屋へようこそ

最終更新2013/12/15

◎次回二水会は1/8  
・12月の二水会写真  
・新年会について  
[モニターショー\(番外\)](#)

[もくじ](#)  
[掲示板](#)  
[お友達](#)  
[中央大学](#)  
[日野市のご案内](#)  
[写真館](#)  
[ブログ](#)

### 中央大学を卒業後、日野市に在住・在勤者の楽しい集まりで

3月11日(金)に発生致しました、東日本大震災により、被災された方々に対してお悔やみとお見舞いを申し上げます。くれぐれもご自愛いただき、一日も早く復旧されることを心からお祈り申し上げます。  
まだまだ被災地では今迄の生活に戻れていません、風化させないように支援を続けていきましょう。

### § 支部の皆様へ §

あなたで  
杯目  
です

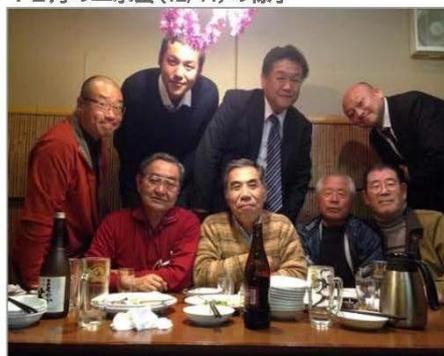
### 新年会のご案内

1月26日(日)で開催します。  
日時 平成26年1月26日(日) 12:00~  
場所 焼き鳥「よっちゃん」南平駅前 南平7-17-32  
会費 6,000円 お楽しみアリ!  
郵送のご案内は、暫くお待ち下さい。ですが、今から予定しておいてください。

### 二水会

1月は8日ですよ! 二水会奮ってご参加ください。

12月の二水会(12/11)の様子



### ホームページ開設にあたり (2005年6月当時)

中央大学学員会日野支部も発足以来20年以上の歳月が流れました。この間、日野支部では会員相互の親睦を図るため、1月に新年会、6月に学術講演会、総会・懇親会、11月には1泊2日の旅行会、そして留学生の集い、ホームカミングデー等の母校の行事にも参加してまいりました。

今回時代の流れにそって、ホームページを開設することにより支部の存在及び活動状況をお知らせし会員相互の交流をより活発にするものだと思っています。

私をはじめ年配者の多い会員がパソコン操作出来るよう頑張っていきたいと思えます。

若手の皆様のご指導ご協力をお願い致します。

中央大学学員会日野支部支部長  
鎌田 祐介

## 中央大学学生会日野支部規約

(名称)

第1条 本支部は、中央大学学生会日野支部と称する。

(目的)

第2条 本支部は、会員相互の親睦をはかり、もって母校中央大学の興隆と地域社会の発展に寄与することを目的とする。

(組織)

第3条 本支部は、日野市に在住または在勤する会員をもって組織する。

(事務所)

第4条 本支部の事務所は、支部長宅に置く。

(事業)

第5条 本支部は、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互の親睦に連なる事業
- (2) 名簿の発行
- (3) 講演会、研究会等の開催
- (4) その他必要と認める事業

(役員)

第6条 本支部に次の役員を置く。

- (1) 支部長 1名
- (2) 副支部長 3名以内
- (3) 理事 若干名
- (4) 幹事長 1名
- (5) 副幹事長 若干名
- (6) 幹事 若干名
- (7) 会計 2名
- (8) 監査 2名

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とする。但し再任を妨げない。

(役員任期)

第8条 役員は、総会において選出する。」

(役員職務)

- 第9条
- (1) 支部長は、本支部を代表し会務を統轄する。
  - (2) 副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代行する。
  - (3) 理事は支部長、副支部長を補佐し、会務の業務運営を分担遂行する。
  - (4) 幹事長は、支部長の命を承け幹事を統轄し、事務局長を兼ねる。
  - (5) 副幹事長は、幹事長を補佐する。
  - (6) 会計は、本支部の会計を掌どる。
  - (7) 監査は、会計を監査する。

(顧問、相談役)

第10条 本支部に顧問、相談役をおくことができる。  
顧問、相談役は、役員会の推薦により支部長が委嘱し、本支部の運営について支部長の諮問に応える。

第10条の2 本支部に名誉支部長を置くことができる。  
名誉支部長は、支部長経験者で在任中特に功労のあったと認められる者が、役員会の推薦により総会において推挙される。

(総会)

第11条 本支部は、毎年1回定期総会を開催する。  
支部長が必要と認めるときは、役員会の議を経て臨時総会を開催することができる。

(議決)

第12条 総会の議決は、出席会員の過半数をもって決する。

(役員会)

第13条 役員会は、支部長が必要に応じて招集する。

(委員会)

第14条 本支部の業務を遂行するため、必要な委員会を設けることができる。

(財源)

第15条 本支部の経費は、会員の拠出金によるもののほか、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第16条 本支部の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(付則)

この規約は、本部から支部設置の承認を受けた日から施行する。

## 刊行を終えて

1984年に学員会日野支部が創立されてから30年が経過し、この間、日野支部は日野市内に在住または在勤する多くの学員の皆様の協力を得て、会員の親睦をはかりながら順調に発展してきました。これも日野支部を支えてくださった歴代の支部役員の皆様の献身的なご尽力、そして何よりも支部活動に参加・協力いただいた各会員のおかげだと思っています。

これまでの日野支部の30年間の歴史の中において、節目である10周年、20周年には記念事業を実施してきました。今回、30周年を迎えるにあたり、30周年事業実行委員会では、当初より周年記念誌を刊行することを計画しました。

いざ周年記念誌の編集作業を実際に開始してみると、長い歴史があるにも関わらず、既に物故者となられた支部創立当初の役員や会員の方もいることから、各種の資料が散逸してしまっており、なかなか取り揃わないという事態に遭遇してしまいました。しかしながら、この周年記念誌の刊行という機会を有効に活用して過去の記録を整理する好機と捉え、多くの会員の皆様のご協力も得て刊行にまで漕ぎ付くことができました。

今回の刊行にあたって日野支部の歴史や日野市内での活動状況について改めて知る機会を得ました。周年誌ではその多くをご紹介することができませんでしたが、日野支部の会員の皆さんが市内に住む高齢者や障害のある人達を支援するボランティア活動に深く関わっていることが判り、日野支部会員が地元地域社会への貢献にも尽力していることを理解する良い機会となりました。

最後に本周年誌を刊行するにあたり、様々な形でご協力いただきました全ての方々に対して心より御礼申し上げます。

2013年12月吉日

30周年事業実行委員会

表紙の写真 : 神田駿河台キャンパスの2号館中庭 裏表紙の写真 : 多摩キャンパスの2号館と中央図書館
--

中央大学

中央大学学員会

日野支部



中央大学 学員会日野支部